

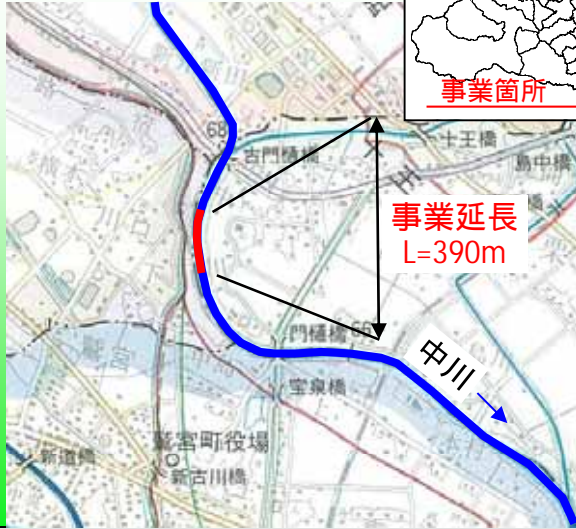


# 水辺再生100プラン

## 12 中川 / 加須市川口



### 位置図



事業延長  
L=390m

### 事業概要

開始年度	平成20年度
事業延長	L=390m
事業内容	散策路 L=390m
	石張舗装 L=255m
	階段護岸 40m×5段×1
	20m×5段×2
	30m×9段
	ビオトープ水路 L=61m

### 地域の声

立派に整備され感謝しています  
2度ほど映画の撮影に使われていました

### 事業経緯

#### ワークショップ

- ・第1回 (H20.7.10)
- ・第2回 (H20.8.20)
- ・第3回 (H20.10.22)
- ・第4回 (H20.10.27)

測量・設計 (H20.6~H20.12)

工事 (H21.3~H22.6)



#### ワークショップメンバー

河川愛護団体、鷺宮神社総代、洗磯神社氏子代表、大桑第一区長、栗橋町、加須市、鷺宮町、県

#### 地域活動

- ・川の国応援団美化活動団体が年2回清掃活動を実施
- ・地元自治会が植栽管理を実施

### 整備の状況



整備前

雑草が繁り水辺に近づけない (H20.9撮影)



整備後

遊歩道や親水護岸により水辺に親しめるようになった。(H22.7撮影)

整備テーマポイント

潤いと安らぎの空間を創出する

- ポイント①: 大人から子供まで幅広い年齢層が安全に利用できるような整備を行う
- ポイント②: 祭事・その他のイベント等にも利用できる整備を行う

**広場** 日常・祭事  
子どもたちの遊び場やイベント等に活用できる広場を整備する。高茎草木の進入を抑制するため、上流側を石張り舗装とするなど、維持管理にも配慮した整備とする。

**駐車場・四阿（あずまや）** 日常・祭事  
利用者の駐車スペースとして利用する他、全域を芝生等とすることで、平常時は子供の遊び場としても活用できる。また、四阿やシンボルツリーなどで日陰をつくることで、休憩の場を提供する。



利用可能台数  
普通車9台  
障害者用1台

**市民花壇** 体験・学習  
地域住民が草花等を植え、育て、観賞することができる場を提供する。



市民花壇 約25㎡

**散策路** 日常利用

堤防通路を周辺住民の散策やジョギングの場として整備し、舗装には周辺の環境と調和しやすい素材を用いる。散策路は整備対象地区だけでなく、上下流の橋梁間を連続して整備することで散策路としての機能を高めることも考えられる。



**緩傾斜坂路** 日常・祭事  
からだの不自由な方の利用も考慮し、勾配の緩やかな坂路を設置する。坂路は、祭事で使用する船の運搬路としても活用することができる。

平面図

